

『秩父ファンクラブ』とは

あなたとまちの“ちょうどいいつながり”がここにある



皆さんは埼玉県の「秩父」を旅したことはありますか？ また、秩父市にはどんなイメージをお持ちでしょうか？

深い歴史をもつ冬の風物詩『秩父夜祭』で名前を耳にした方もいれば、アニメ『あの日見た花の名前を僕達はまだ知らない。』の舞台としてご存知の方もいるかもしれません。都心からわずか 1.5 時間ほどで訪れることができるため、最近は移住やワーケーション先としても注目を集めています。

2020年11月、そんな秩父市を舞台に『秩父ファンクラブ』が発足しました。これはSAGOJOが展開する『[旅人ローカルコミュニティ](#)』の取り組みとして、秩父市移住相談センターの皆さんとの共同プロジェクトになります。



オンラインで開催したキックオフイベントの様子

秩父ファンクラブの活動目的は3つあります。

1つ目は「秩父が好き！」という同じ想いを持つ旅人同士の有機的なつながりをつくり、関係人口としての縁を継続的に深めること。2つ目は、秩父の奥深さを知ることによりディープなファンになり、感じた魅力を全国に発信していくこと。そして3つ目は、ファンクラブの活動を通してまちとの関係性を深め、移住や多拠点居住先としての秩父を現実にしていくことです。

秩父ファンクラブには現在120名以上のメンバーが在籍し、それぞれの関わり方で楽しみながら活動していただいています。

あたらしい、あなたらしい「暮らし方」ができるまち、秩父市



秩父市の中心街にある秩父神社

「秩父」には観光地としてのイメージをお持ちの方が多くかもしれません。実際に、豊かな自然を活かした余暇を楽しめるアウトドアスポットが多く、『秩父三十四所観音霊場』をはじめ寺社仏閣など歴史が深いまちとして毎年多くの観光客が秩父を訪れています。



山奥へ入っていくと、こんな風景。スリル満点のジップライン体験もできる。

一方で、過剰なツーリストティックさはなく、「人の暮らし」が丁寧に営まれている様子が秩父にはあります。古くから秩父の人々の間で守られてきた衣食住の豊かさが、今のまちの暮らしやすさを育み、移住やワーケーション先として大きな注目を集める理由になっています。

「衣」でいうと、秩父には『秩父銘仙』という伝統産業があります。『ほぐし捺染』という技術により華やかなデザインでありながら比較的安価に購入できたことから、大正～昭和初期にかけて多くの女性に親しまれました。まちにある『ちちぶ銘仙館』では、今なおその歴史や技術が語りつがれ、秩父の文化として大切にされています。



「食」においては、ウイスキー・ビール・日本酒・焼酎・ワインなど様々な酒類が生産される酒づくりが盛んなまちです。特に株式会社ベンチャーウイスキーが手がける『イチローズ・モルト』は、世界的なウイスキーコンテストで2年連続世界最高賞を受賞しており、世界中から注目を集めています。

「住」でいえば、秩父市には31ヶ所の登録有形文化財が残っており、今も住まいや店舗として活用されています。たとえば、昭和レトロな店構えが特徴的な『パリー食堂』（登録有形文化財）では、昔から愛され続ける秩父の食を楽しめます。



昭和レトロなパリー食堂。料理ももちろんおいしい。

他にも、温泉が多いことも秩父の暮らしの魅力のひとつ。西武秩父駅直結の『祭の湯』では、仕事帰りに手軽に温泉に入ることができます。車を少し走らせれば『満願の湯』『星音の湯』など日帰り入浴できる温泉がいくつもあり、秩父の人々の社交の場になっています。

秩父ファンクラブの活動実績

2020年度の秩父ファンクラブは、こうした秩父の魅力を再認識し、対外的に発信していくことに重きをおいて活動しました。

① まちの楽しみ方を提案！『Things to Do in 秩父』の制作



の魅力を再発見することをテーマにまち歩き

「秩父に来たらやりたい／すべきこと」または“秩父だからこそできる”ような体験は何かをテーマに、会員同士でアイデアを出し合いました。

集まったアイデアを基にまち歩きをし、実際に体験してみることで、一つひとつのスポットの魅力を再発見しました。さらに、再発見した内容は Things to Do 形式（＝誰と・どんなことができるのか）でオリジナルマップに落とし込みました。

② 豊富な食材を活かそう！新しい秩父グルメメニューの開発

お料理好きなあなたへ

秩父みそ
塩麴
くるみだれ
紫蘇梅酢



秩父みそ



塩麴



くるみだれ



紫蘇梅酢

手軽に楽しみたいあなたへ

おっきり込みうどん
手作りこんにゃくキット
みそポテトチップ
たい平カレー



うどん



こんにゃく



ポテトチップ



カレー

お酒好きなあなたへ

かえでのお酒
白麴にごり酒
しゃくし菜
秩父おなめ



かえでのお酒



白麴にごり酒



秩父おなめ



しゃくし菜

テー

マに合わせた食材を用意し、ギフトボックスとして会員へお届け

秩父の食材をご自宅に郵送し、その食材を使って秩父の新しい定番となりうるグルメメニューを開発しました。食材郵送後は地域の方々とオンラインでつなぎ、クッキングイベントを開催して食材の説明やアレンジ料理をお披露目してもらいました。

③ 秩父移住パンフレットの作成

おしえて、先輩！

ファンクラブ会員が先輩移住者に聞いてみた！

秩父移住を考えた人たちに、秩父移住を検討中の秩父ファンクラブ（詳細はP.11にて）会員が気になることをぶつけてみました！

移住してみようだった？

秩父はどんなところ？

Case Study #1

地域おこし協力隊を経て秩父で起業し、秩父観光の発展とレンタルショップを営む30代の藤川さん。自分の好きなことを仕事にする夢を秩父移住で叶えました。

先輩移住者 藤川 聖子さん

ファンクラブ会員 めぐみさん

秩父移住のこと、初めて知りました！

華やかな色と柄が特徴で、ここ10年くらいで再び注目されるようになったんですよ！



わぁ、キレイですね！私も同じ30代なのですが、今後どう生きるべきか考えるようになって、会社員を辞めて移住することに不安はありませんでしたか？

阪大の時期もあったけど、それを経てこの生業方を選んだので、今は、秩父に来てよかったと思っていますね。

どんなところが、移住してよかったなって思っていますか？

人間らしい生活が送れるところ。郡内で会社勤めだと通勤で消費電車に乗るのが体力的にツラかったし、毎日仕事でクタクタでごはんを作る気力もなくて

わかりました！

秩父に来て電車に乗らなくてもよくなったし、朝ごはんをちゃんと食べる余裕もできました！

すばらしい！秩父で住む家ってどう決めました？

最初は地域おこし協力隊の制度で来たので、秩父市が用意してくれたアパートに住んでいました。こっから家賃4万円台でSLDK駐車場付きの物件に引っ越しましたよ！

わー、すごい！

今は古民家をリノベーションして住居工房として住んでいます！



それいいですね！いろいろ教えていただいて、移住への夢が膨らみました。

Case Study #2

東京出身、40代の吉本さんは高齢者向け住宅を立ち上げる仕事のために秩父へ、そのまま移住し、入居相談員として活躍しています。

先輩移住者 吉本 寿子さん

ファンクラブ会員 香取 真弓さん

東京からの移住を考えているのですが、わからないことだらけで、まずは秩父に移住されてよかったことを教えてください！

ゆっくりとした時間が流れていること！こみあしてないですし、のんびり暮らすことができますよ。

それは素敵ですね！不便なことはないですか？

うーん、やっぱり車がないとつまらないかもしれませんが、楽しめる範囲が狭くなってしまっているので、でも私が住んでいるところは、20分歩けば必要なところに行けますよ。田舎といっても住みやすい場所ですよ！

それを聞いて安心しました！移住前に準備すべきことはありますか？

体験住宅（P.6）が4回まで利用できるのですが、まずはお試し期間。その次にアパートを借りて、週末だけ通う二拠点居住をしてみるのがいいと思います。それで本当に気に入ったら移住を考えて！

お試し移住ができるのはいいですが休日は何をしているんですか？

農園に行くのが楽しみなんです。安くおいしい旬の野菜がたくさん！




わぁ、おいしそう！

秩父は名物グルメも多いし、おいしいお店もいっぱいあるんですよ。秩父に来てよかったと思います！

おいしいものに囲まれているところに住みたいと思っていたので、いいですね！

ほかにも春は芝桜、夏はホテルが見れたり、見どころもいっぱいあります！ぜひ秩父に来てください！

ファンクラブメンバーが秩父移住者にインタビューした内容を掲載

移住相談センターで配布するパンフレットを作成しました。パンフレットの中では、移住を検討するファンクラブメンバーと先輩移住者とのディスカッション内容を掲載したり、ファンクラブの活動事例を報告しました。

④ 魅力を全国へ届けよう！ SNS で PR 発信



yuei_songline
Chichibu, Saitama

4枚の写真は
お昼をいただいた、三千乃家さんの。

写真はご一緒させていただいた
秩父ファンクラブの方が
注文されていた、おそば盛り合わせ！
量が多くてびっくり&みんなで笑いまし
た 😊
私もちゃっかりいただきました 🙌💕
(笑)

みそも有名らしく、豚丼はみそ味でし
た！
めっちゃおいしかったよー♪

#秩父ファンクラブ
#暮らす秩父
#秩父移住
#つながる秩父



herbarium_papillon、他522人
が「いいね！」しました

1月4日

まち歩きやイベントの様子をファンクラブのメンバーが SNS で投稿し、秩父の魅力を発信しました。インフルエンサーの方には、秩父の暮らしを取材して、YouTube やインスタグラムなど SNS で積極的に PR していただきました。

⑤ 秩父の暮らしを感じよう！現地イベントの開催



秩父の事業者の方々にもご協力をいただきながら、四季や暮らしを感じられるような現地イベントを開催しました。

※新型コロナウイルスの感染状況を鑑みながら、参加人数を減らし感染対策を徹底した上で開催しております。

- ・ 秩父山林で薪作り
- ・ 桧の葉からアロマオイル抽出&森の役割セミナー
- ・ 寒ざらし体験 秩父の寒さを知り楽しんじゃえ。

- ・ 秩父最西端集落 栃本茶摘みボランティアと地域活動メンバーとの交流
- ・ ホタル保護ボランティアと秩父野菜を食べ尽くす
- ・ 秩父で働く体験ツアー

秩父ならではの自然や文化を体感できる内容となっており、どのイベントも満員御礼。参加者のみなさまが自然と笑顔になり、楽しんでくださっていたのが印象的でした。

関わり方はさまざま。あなたと秩父のつながり方を見つけよう！



昨年度の活動に参加したメンバーの皆さんからは、「歴史・文化・食などまちの特徴について知ったり触れたりすることができ、秩父への興味が深まった」「秩父が大好

きな方々が多くいることに感動した」「秩父に行ったときに、会いたい人たちができた」「移住のメリットをリアルに感じることができた」といったお声をいただきました！

ファンクラブでご案内する活動内容はどれも参加必須ではなく、ご自身の状況や興味に合わせて選択的に取り組んでいただけます。秩父に関心がある方はぜひ、あなたと秩父の最適な接点を見つけ、ゆるやかにつながってみませんか？